



公開シンポジウム

動物科学の最前線： めくるめく多様性を科学する

2022年1月29日(土) 13:00-16:00

Zoomオンライン開催 参加費無料 要事前登録

丸山 宗利(九州大学総合研究博物館准教授)

甲虫の多様性解明における最後の砦、ヒゲブトハネカクシ

石川 麻乃(東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授)

ゲノムから探る！母なる海から離れたトゲウオたちのサバイバル術

木下 充代(総合研究大学院大学先導科学研究科准教授)

アゲハチョウの訪花行動における視覚の役割

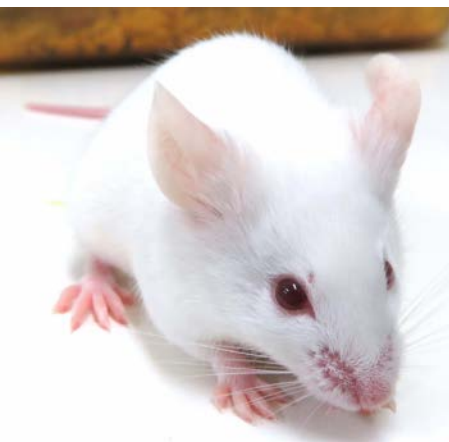
東原 和成(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

動物の行動・生理を制御するフェロモン:ヒトにはあるか？

倉谷 滋(理化学研究所倉谷形態進化研究室)

進化のなかで形はどう変わるのか

申し込みはこちら
(1月21日17時締切)



主催: 日本学術会議 基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同 動物科学分科会
文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究「進化制約方向性」総括班
共催: ERATO深津共生進化機構プロジェクト 連絡先: M-ERATO-International-Seminar-ml@aist.go.jp